新潟職能短大通信

～構造模型コンテストに参加して～

若手の建築技術者や建築を学ぶ学生に構造技術に対する興味をもってもらうために、九月十七日にJSCA新潟（県内で、構造を専門とする技術者の集まり）主催で、新潟大学を会場に構造模型コンテストがありました。

与えられた材料で構造模型を製作し、その強さを競うものです。県内の構造設計事務所、建築系の四大学より十一チームの参加があり、当校からも三チームが参加しました。

今回は、三ミリ角のヒノキ棒（長さ90センチ）四本とタコ糸一巻を使用して長さ六十センチの構造模型を作り、図一のように壊れるまで錘（おもり）を加えていきます。使用材料は事前に知らされますが、模型の大きさは当日発表され、三時間かけて模型を製作します。完成後に錘を加えて、強さを競います。ヒノキ棒を曲げ折れないように組み、タコ糸を引張位置に有効に配置することが製作のポイントとなります。

結果を表一に示します。社会人チームが一位となりましたが、当校住居環境科二学年の酒井翔君のSKY（A）が見事二位となりました（図二）。もちろん、学生では一位です。さらに、この模型は構造的な工夫がなされているとして審査委員賞も受賞しました。

図1　載荷試験例

図2　載荷試験例

第一位	Team　NSK（破壊荷重：7172gf）
第二位	SKY(A)（破壊荷重：6534gf）
第三位	長岡造形大学大学院B（破壊荷重：6034gf）

表1　コンテスト結果

新潟職業能力開発短期大学校 住居環境科
時田一雄

◆大倉翁と新発田（十二）

川瀬勝一郎

○大倉翁と直接接した当時の新発田人の残した言葉

＊清水中四郎氏（大正三年六月・第五代新発田町長）

大正九年五月、新発田大倉製糸工場の開業式の帰途、長野善光寺に於いてご両親の供養をされました。その節同寺の役僧に、仏のご戒名を書きお渡しになりましたが、約七十年前に逝かれた両親の法名を八十四歳の老齢の身を以て、尚確実に記憶し居らるるとは、真に驚嘆すべき事で、此一事でも世上の模範たるべき方で、……

＊香川錬弥氏（大正十一年七月・第七代新発田町長）

新発田町の上水道敷設の計画は、大正十四年に至り愈々成。之が実施を見る迄には、大倉男爵家よりは多大の援助を得て居るが、初め翁に対して水道敷設の援助を請いたる時には容易に肯なわれず、……種々説明申し上げたところ、一旦了解してその計画の妥当にしてその施設の必要なるを認めらるるや、釈然として巨額の金を寄付するに吝かならざるものがあった。

（以上『鶴翁餘影』鶴友会編／昭和四年三月刊）

＊松下芳男氏（軍制史家／新発田出身）

この翁が、明治三十五年頃だと思うが、郷里新発田に帰省し、三の丸小学校を参観し、体操場で一場の訓示をしたことがある。私どもは四年生であった。この時代には「新発田出身のえらい実業家大倉さん」といって、私どもの間に尊敬の的であったのである。

（『幼き日の新発田』松下芳男著／昭和五十九年四月刊）

大倉翁 新発田幼稚園へ
大正五年十月十六日（前列向って左より7人目）

大倉喜八郎の会 講演会

「文化人としての大倉喜八郎」

12月18日(土) 午後1時30分～午後3時30分

場　所　生涯学習センター　3階　創作実習室
講　師　㈶會津八一記念館 館長　神林恒道 氏
その他　入場無料　先着60名様に額絵を進呈します。

舟入町の路面店舗からイオン新発田店へ10月10日に移転しました
店舗移転いたしました
JTBトラベル21
イオン新発田ショッピングセンター2階
お気軽に！親切・丁寧
安心・安全お任せ下さい
2Fフードコート隣 元KNTツーリスト跡地 TEL:22-2801 営業時間 10:00～19:30